

ソングラー 2021 アジアリレー選手権大会日本代表選手選考方針

1. 選考に対する基本方針

現時点で、アジア陸上競技連盟(以下「AAA」という。)からのエントリースタンダードが発表されていないため、現段階で選考要項を定めることができないが、現段階での編成方針を下記の通り定める。正式な日本代表選考要項は、AAA から正式なエントリースタンダードが発表された後、専務理事の承認をもって確定する。

なお、本大会はシレジア2021世界リレー、および、東京2020オリンピック競技大会の成功に向けても、重要な位置づけとなる大会である。東京オリンピックリレー種目の出場権を獲得するには、シレジア2021世界リレーにおいて8位入賞することが極めて重要となるため、本大会で女子リレーチームがシレジア2021世界リレーの4×100mリレー、4×400mリレーの出場権獲得できるよう戦略的に選手団を派遣する。

また、男子4×100mリレー、男子4×400mリレーについては、すでにシレジア2021世界リレーの出場権を得ており、混合4×400mリレーにおいては出場が極めて濃厚なため、本大会への代表チームの派遣は見送る。

2. 期日

2021年3月27日(土)～3月28日(日)

3. 場所

ソングラー(タイ)

4. 種目

AAAからのエントリースタンダード発表後に確定。

5. 選考競技会

(1) 女子4×100mR

アジアリレートライアル(2021年3月上旬予定 場所調整中)

(2) その他の種目

実施しない

6. 参考競技会

第104回日本陸上競技選手権大会

7. 選考基準

編成方針に基づき、下記の条件より日本代表選手を選考する。

(1) 女子4×100mR

アジアリレー選考競技会(2021年3月上旬予定 場所調整中)の結果より以下の優先順位で選考。

- 1) 100mの優勝者
- 2) 第3期女子リレープロジェクトメンバーで100mで3位以内の競技者
- 3) 2)を除く100mで8位までの競技者
- 4) 強化委員会が推薦する競技者

(2) 女子4×400mR

第3期女子リレープロジェクトメンバーより、リレーの特性を考慮し選考。

8. 選考方法

強化委員会で選考原案を作成し、専務理事の承認を経て決定する。

9. 補足

- (1) 日本政府が定める海外渡航及び、帰国時の行動制限の状況を鑑みて、選考要項を変更する場合があります。本選考要項の変更は、専務理事の承認をもって認められる。
- (2) 種目毎の代表は、AAAエントリールール以内の人数とする。
- (3) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (4) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - 1) アンチ・ドーピング規準に反した場合
 - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合

以上